

# 「季節のテーブルコンサート」

## 出演者 募集

皆さんは季節の移り変わりをどのような時に感じるでしょうか。

草花や食材、陽の光の色、空の高さ、水の冷たさ、風のおい・・・

自然の中にある「森羅万象」から季節を感じ、また季節の移り変わりとともに 人の心も変化しています。

近年、都市部では季節の移り変わりをを感じる事が難しくなりました。

そこで当館では、各季節を表すものをテーブルに飾るように自由にプログラムを構成して頂き、

演奏者とお客様が共に音楽を通して季節を感じられるコンサートを開催する事にしました。

皆さまからのご応募をお待ちしています！

### コンサート概要

公演日	夏 2023年7月30日(日)
	秋 2023年10月22日(日)
	冬 2024年1月14日(日)
	春 2024年3月24日(日)

時間 14時～14時45分

観客定員 先着30名(完全予約制)

※今後の感染状況によっては、変更になる場合があります。

YouTubeで同時生配信

入館料 大人:200円 小学生～18歳以下:100円 未就学児:無料

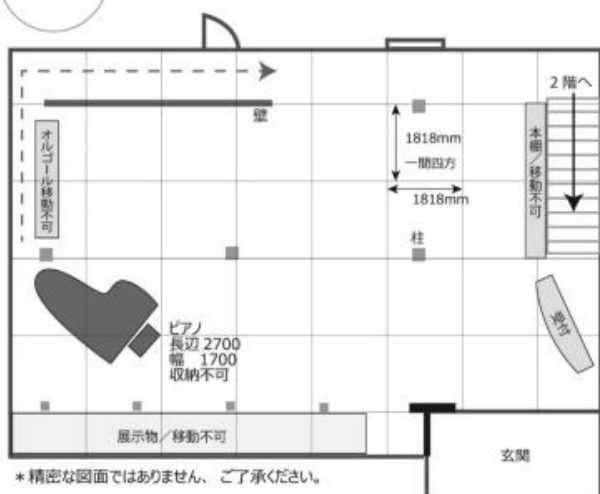
※入館料のみでお聴き頂けます。

応募締切

2023年  
4/23(日)

※必着

### 会場 1階ホール



### 応募方法

申込書(表・裏)にご記入のうえ、メールもしくは郵送にて当館までお送りください。

- 何らかの事情により、当館まで届かなかった申込書については責任を負いかねます。
- メールで応募される場合、件名に「季節のテーブルコンサート応募」と入れて頂くようお願いします。
- 申込書にメールアドレスをご記入頂いている方には、概ね1週間以内に確認のメールをお送りしています。1週間経っても確認メールが届かない方や、アドレスを記載せずご心配な方は、当館までご連絡をお願いします。

## 募集対象

- ・弦、木管、鍵盤楽器・声楽でクラシックを中心とした楽曲を演奏する団体・個人。
- ・18歳未満の方は、団体の代表者（責任者）が18歳以上であればご応募頂けます。
- ・プロ・アマチュアは問いませんが、活動実績のある個人・団体に限ります。
- ・演奏にマイク、スピーカーなど音響機器は使用できません。

## このコンサート企画について

- ・演奏者とお客さまがともに季節感を感じられるコンサートを目指しています。全ての曲を直接、季節と結びつける必要はありませんが、「この時期になぜこの曲を演奏するのか」を語れるようなプログラムを組んで下さい。
- ・「春→スプリングソナタ」「秋→赤とんぼ」のように単純に結びつけるだけでなく、ご自身の感覚をもとに「この曲は〇〇を感じるから〇〇の季節に演奏したい」というように自由な発想で構成してください。「正解」はないので、皆さまの自由な発想に基づくプログラムをお待ちしています。

## 申込書裏面（企画書）の記入について

- ・まず希望の公演日を選びます。
- ・その季節や時期をイメージして、テーマやキーワードをいくつか挙げてください。
- ・それらをもとにプログラムを組み、曲目を記入してください。（全曲でなくても構いません）
- ・コンサートタイトルを付けてください。
- ・どんなコンサートにしたいと考えているのか等、自由記述欄にご記入ください。
- ・公演日は第3希望までお選び頂けます。その場合は、希望日ごとに企画書を記入してご提出下さい。
- ・演奏曲の著作権料は当館が負担します。著作権料が発生する楽曲は、演奏曲目の半分以下までとさせていただきます。

## 出演者決定方法と発表

- ・企画内容や演奏形態、応募動機、演奏実績などを考慮し当館にて選考します。選考結果は、5月中旬頃までにメールまたは電話で応募者全員にご連絡します。
- ・該当者がいない場合は、追加の募集を行います。

## 利用条件と規定

- ・出演が決まりましたら、代表者の方には打合せのため当館までお越し頂きます。
- ・当日は楽屋として、ホール隣の貸室（アップライトピアノ有/音出し可）を9:30~17:00までご利用頂けます。
- ・当日リハーサルは9:30~12:30にホールをご利用頂けます。ただし10時より開館しますので、公開リハーサルとなります。またご希望の方には、月・木曜日の18:00~21:30に一度ホールでの事前リハーサルも可能です。
- ・公演当日に交通費程度の謝礼をお渡しします。
- ・チラシやプログラムは当館で作成し、広報も行います（HPやSNS等）。チラシを外部で配布して頂ける場合には、データをお渡しいたします。ぜひ広報にもご協力下さい。
- ・物販がある場合は、売上げの1割を手数料として頂きます。

## 小黑恵子童謡記念館について

川崎市出身の詩人・童謡作家の黒恵子は、童謡集や詩曲集、合唱組曲、NHK みんなのうたなど、800以上の作品を発表しました。平成3年（1991年）には、明治12年（1879年）に建てられた自宅を改築し、「黒恵子童謡記念館」を開館。平成26年（2014年）に亡くなると、記念館は川崎市に遺贈されました。《この美しい地球に生きる喜びと幸せを、そして緑の自然と生物への愛と平和の心を、童謡を通して伝えていきたい》という願いを受け継ぎながら、「童謡文化体験の場」「地域の憩い、交流の場」として、平成29年（2017年）4月1日にリニューアルオープンしました。館内には、黒恵子の功績を紹介した展示のほか、100年以上前に製造されたアンティークオルゴールがあり、定時に演奏を聴くことができます。また、広大な庭には樹齢400年を越す、ケヤキなどの大木が残っています。



2階展示室



アンティークオルゴール



## 黒恵子童謡記念館

〒213-0004 川崎市高津区諏訪 3-13-8

Tel 044-381-3490

Mail info@ogurodoyokan.com

●アクセス 二子新地駅徒歩10分、高津駅徒歩11分  
市営・東急バス 北見方バス停徒歩3分

●開館日 日・月・木・祝 10時~17時